



サイエンスカフェ石川

by 北陸先端大 (第7回)



お茶を片手に、サイエンス

サイエンスカフェ

「アートのチカラ」

日時：10月27日(土)・28日(日)

時間：13:00-14:40

場所：石川県立大学 パティオ

主催：北陸先端科学技術大学院大学 科学技術開発戦略センター

サイエンスカフェ石川プロジェクトメンバー

お問い合わせ：科学技術開発戦略センター Tel: 0761-51-1839 / e-mail: scicafe@jaist.ac.jp

科学と社会の最適なコミュニケーションへ

本事業は北陸先端科学技術大学院大学 21世紀COEプログラム「知識科学に基づく科学技術の創造と実践」の助成を得て運営しています。

本事業は地域の方からの共催を募集しております。



27日: **金沢21世紀美術館 特任館長 蓑 豊 氏**

タイトル: 「街と美術館」

2004年10月9日にオープンした、円形ガラス張りの宇宙船のような建物。金沢21世紀美術館は、開館以来誰もが気楽に楽しめる「まちに開かれた公園のような美術館」を目指してきました。入場無料のゾーンもある館内は明るく開放的で、体験型の作品を数多く展示しています。それまでの美術館のイメージを変えた「まるびい」についてご紹介するとともに、生活の中で、社会のなかで、美術館とはどんな場所なのか考えていきます。

28日: **北陸先端科学技術大学院大学 知識科学研究科
准教授 永井 由佳里 氏**

タイトル: 「知識創造としての芸術」

芸術の意味とはなんでしょう、何かを作ろうと思い、手や体を動かして表現することは、それ自体が面白く、人間にとっては何らかの意味があるようです。良いものを作ろうと考え込んだり、うまくいかずにはがっかりすることはありますが、総じて、創造は人間にとってごく自然なことといえるでしょう。では、なぜ人は創造することができるのかと問われたら、どう説明しますか？ここでは知識としての創造過程をとりあげ、芸術を考察します。



サイエンスとカフェ、一見、何の関係もなさそうな二つですね。サイエンスカフェとは難しそうに思えるサイエンスを、お茶の時間の話題にしてしまおうという企画です。

今回はアートを専門にしておられるお二方から話題提供していただき、それについて参加者同士お茶を飲みながら話していただきます。専門的な予備知識も、難しい数式も、まったく必要ありません。必要なのは「科学・サイエンスって何？」という好奇心。それと、隣の人に話しかけるちょっとした勇気です。あなたの参加をスタッフ一同お待ちしております。

日時: 10月27日(土)28日(日)

通常カフェ: 11:00-16:00

サイエンスカフェ: 13:00-14:40

場所: 石川県立大学 パティオ

